事業番号	08 02 03	事業改善シート(27年度実施事業分)	口予算要	東求	口当初予算案	□補正予算案	■点検
事業名	「食」の魅力発信事業費				部局	観光部	
尹 未 乜					課∙室	山岳高原観光課信州	ブランド推進室
総合5か年 計画	プロジェクト 2-2-3 農山村産業クラスター形成プロジェクト				E-mail	brand@pref.naga	no.lg <u>.jp</u>
	施策の総合的展開	1-2 強みを活かした観光の振興					
пп	旭州の松白町桜田	1選ばれる観光地域づくり			実施期間	H20 \sim	

1 事業の概要

 思光では、おいしい料理を食べること、その土地ならではの料理を食べることは旅行先を決定する大きな要素となっている。このため、長野県の自然環境や歴史、地域文化に根ざした「おいしい信州ふーど(風土)」を旅館やホテル、農業者、食品製造業者との連携により、信州の「食」として表現・提供し、県内外へ情報発信を行うことで食の魅力による誘客促進を図る。

 現状(予算編成時)

 ○県内への観光の目的として、「食」を重要視している観光客が増えている。
 ○地元でしか味わえないおいしい食べ物を旅行先で食べたい意向が強い。
 ○宿泊施設料理の満足度は高いが、地元食材などを活用した独自料理の提供への満足度は低い。
 ○信州の食について、野菜類が特においしいと感じている観光客が多い。

県が関与 する理由 県民との協働による実施:

実施中

個店では地域食材の生産者を知る機会が少なく、研修会を通じて良さを知る上での橋渡しを県が 行っている。

① 成果目標(H27)

・食のPRに向けた食関連雑誌等への掲載(4件)(発信力のある雑誌等へ掲載し、多くの消費者へ関心をもっていただく) ・研修会への参加者 80名以上(研修会への参加を通じ、県産品の取扱いを増やしていく)

② 事業内容 (単位:千円)

成果目標• 事業内容

4	② 事業自任 (平位·11)								
	項目	実施方法	H27事業実績	7東光宇結		H27			
	·	天旭万伝	П27事未夫稹		(当初)	(決算)	(当初)		
	信州「食」の魅力づくり実践研修会の開催		・旅館、ホテル業者等を対象とした、信州1 識するための現地研修会や食材の知識を キルアップ講座を開催した。		154	154	155		
	食のPRと旅行商品化の促進	・旅行商品造成に向けた業界関係者の招聘、食関連 雑誌等によるPR、銀座NAGANOを活用したNAGA NO WINE関連イベントを開催した。		2,454	2,450	2,454			
				合計	2,608	2,604	2,609		

	Σ	区 分(単位:千円)		25年度	26年度	27年度	28年度
			前年度繰越				
	予質		当初予算	8,151	2,652	2,608	2,609
事	算額		補正予算				
業		合計(A)		8,151	2,652	2,608	2,609
*	-		一般財源	8,101	2,652	2,608	2,609
П	Aσ.		県 債				
_	財派	亰	国庫支出金				
ス			その他	50	0	0	0
۲	決		算 額(B)	8,151	2,651	2,604	
		算		0.08	0.08	0.08	0.08
	人作		概算人件費 (C)	661	661	662	662
	概算事業費(B(A)+C)		8,812	3,312	3,266	3,271	

成果目標の達成状況							
項目	H26末		H28				
グロ	(実績)	目標	成果	達成状況	目標		
食関連雑誌等への掲載	3件	4件	4件	達成	4件		
研修会への参加者数	65名	80名以上	97名	達成	80名以上		

目標に対 する成果 の状況

農政部及び調理師会との連携により、魅力ある素材を研修参加者へ周知することができた。また、多くの調理関係者が参加した。 県産の「食」を県外の食関連雑誌によって発信することができた。

2 今後の事業の方向性

今後、事	**	□ 事業を実施しない	□ 事業を見直して実施	■ 事業を現行どおり実施
をどのよ にしてい	うき	事業で実施する内容、実施	直方法を現行どおり実施してい 光に対して信制の「金」の触せ	く Jを周知することは、効果的な観光客等への発信につながっている
たいか		伯伯や臥艮旭故の科理担	ヨに対して信州の「良」の魅力	Jを向知することは、別未的な観兀各寺への発信につなかつ (いる